

社協だより

編集と発行/社会福祉法人 田子町社会福祉協議会
電話 32-4045 FAX 32-4085 メールアドレス syakyou@bz01.plala.or.jp
ホームページアドレス http://takko-syakyo.jp/

主な内容

サロンリーダー研修会	1
サロン活動紹介	2,3
福祉大会・チャリティバザー	4,5
災害ボランティア	6
会費・共同募金実績	7
生活福祉資金	8
いきいき通信	9
各種案内	10



2月5日、せせらぎの郷会議室にて「ふれあい・いきいきサロンリーダー研修会」を開催しました。

今回の研修会では、特別養護老人ホームみろく苑のご協力により、株式会社ルネサンスの谷賢造氏を講師として招き、「シナプソロジー」について研修を行いました。シナプソロジーとは「二つのことを同時に行う」「左右で違う動きをする」といった普段慣れない動きで脳に刺激を与え、複数人で楽しく行いながら脳の活性化や認知機能等の向上、不安感の低下を期待できるもののことです。

実際にシナプソロジーをやってみると、出された指示とは違った動きをしてしまい「あれ？」と相談したり、お互いに違う動きをしたりと笑いが絶えない研修会となりました。また、谷氏が魔法の言葉「スパイスアップ」の合言葉を言うと、最初の指示から違う内容になり、一瞬固まってしまう方が続出するなど、皆さん頭を悩ませながらいい刺激を受けていたようでした。



これで合ってる??

この社協だよりは社協会費と共同募金配分金により発行しています。

「ほのぼの推進員が行く」

社会福祉協議会では、町と共に地域に「ふれあい・いきいきサロン（地域住民の自発的な支え合い活動）」を勧めています。サロン活動は、定期的に外出する機会をつくり、会話して笑う、体を動かす、いっしょに美味しいものを食べるなど近所の人とつながりを深め地域づくりにも役立っています。田子町社会福祉協議会ではサロン活動に対し、社協会費の一部から一人につき300円の助成をしておりますので、お気軽に田子町社会福祉協議会までお問い合わせください。（☎32-4045）

※町でもサロン活動を支援するために、1人1回あたり300円の助成をしています。（地域包括支援課 包括ケアグループ ☎20-7100）



（向山）今日は新井田先生を囲んでかざりづくり！



（矢田郎）サロン初登場！みんなそろって「にっ！」



（野々上）こちらモサロン初登場！「手踊りじゃないよ。脳トレだよ」



（池振）健康教室全開！！自分の体を知る！！



（西館野）健康吹き矢で「えいっ！！」



（細野）冬は必ず世代間交流。ちびっこと一緒にご満悦。



（明土平）明土平の安全を守れ！見守りマップを作成中！



（根渡）川向から先生を招いてほうきづくり



（雀ヶ平）フワフワ粘土で干支づくり



(野面・極ノ実) みんなでつくるお昼ご飯。
今日はムニエル♪



(原) ムードをかえて血管年齢は何歳？



(石亀) 「ソーラー」輪投げ競争でコミュニケーション



(嘉沢) 「そのあえ物。おいしいよ。」
減塩食でヘルシー。



(関) いつものラジオ体操・脳トレの後
はちょっとお茶会



(新田) 記念撮影はとびっきりの笑顔で！



(原五百石合同サロン) (原・雀ヶ平・野
面・極ノ実・飯豊)
恒例となった合同サロン。
健康づくりはサロンから。



(サロンリーダー研修会)
シナプソロジーの先生を囲んで
「スパイスアップ！」



(ほのぼの協力員研修会)
地域の見守りマップづくり。
みんな真剣。

あなたの地区でサロンをやってみませんか？

社会福祉協議会ではサロンのリーダー役となってくれる方を募集しています。

ふれあい・いきいきサロンは今年度で10年目を迎え、今年度新たに矢田郎、野々上地区が加わり34地区の登録となりました。そのうち、18地区で延591名の方々が参加しています。(令和2年1月末) サロンを行うことで、外出のきっかけ作りやコミュニケーションの場、見守り活動など各地区で良い効果が見られています。これらは各サロンのリーダーさん方の努力の賜とも言えます。

「私の地区でもサロンをやってみたいな」と思っている方、社協が活動のお手伝いをしますので、ぜひご連絡ください。

(田子町社協 32-4045)

○上記の他、遠瀬、下本町、野月、本町(北・南側)、七日市地区でもサロンを開催しています。

第53回田子町社会福祉大会



オープニングセレモニー
一生懸命踊ってくれてありがとう！



講師の吉田守実氏



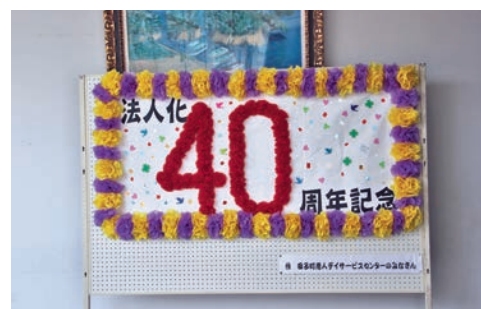
田子町食生活改善推進委員会によるPR



お昼を楽しむ参加者の皆さん



受賞おめでとうございます！



デイサービスの利用者の皆さんより
メッセージ

11月7日、田子町中央公民館において、法人化40周年記念第53回田子町社会福祉大会を開催しました。

約170名の町民の皆様や福祉関係者が集い、社会福祉発展に寄与した12名と1団体が表彰されました。

今大会は法人化40周年を記念して、田子保育園と上郷保育園の子どもたちが華やかにオープニングセレモニーでお祝いしてくれました。

講演では、八戸学院大学健康医療学部人間健康学科教授の吉田守実氏を講師として招き、「このまちで、ずうっと暮らしたい！～一歩踏み出せる“おせっかい”な地域づくり～」と題して、お隣同士のたすけあいについてのお話をしていただき昨今重要性が叫ばれている地域力について学びました。

他にも、田子町食生活改善推進委員会のPR、町民の皆様のご協力によるチャリティバザー、にしたてのふれあいサロンの皆様の手作り作品の販売コーナーや福祉施設（五戸・南部）のご協力によるお惣菜等の販売、前日の準備には多数のボランティアが活躍するなど多方面からのサポートにより大盛況のうち終了いたしました。

受賞者の皆様（敬称略・順不同）



表彰の部

鳴 滝 笑美子 大久保 雅 範 川 村 武 司 高 森 よ 系
佐々木 福 夫 一ノ渡 尚 武 大久保 稔 尾 形 富佐子

感謝の部

日 向 進 腰 巡 文 子 沢 森 由 華 田 中 美穂子
青森銀行田子支店大福会

チャリティバザーにご協力ありがとうございました

11月7日、田子町中央公民館で開催された法人化40周年第53回田子町社会福祉大会において、たくさんの方々から多くの物品をご寄付いただき、福祉チャリティバザーを行いました。バザーの売上は131,340円となりました。この売上金は、田子町の社会福祉活動に活用させていただき、一部を令和元年台風第19号災害義援金に充てさせていただきました。物品の寄付並びに当日バザーにお越し下さいました皆様、本当にありがとうございました。

物品をご寄付いただいた方々（敬称略・順不同）

井上 みどり	岩間 正一郎	岩間 京子	岩間 富雄	岩間 夏子	岩間 信雄
大久保 弘志	小笠原 昭治	小笠原 良子	尾形 千恵子	尾形 照子	岡田 とし
尾形 八重子	加藤 はよ	上斗米 正代	川上 幸子	川端 且子	河原 理亜子
川村 美恵子	川村 ミツヨ	菊地 秀子	工藤 累子	坂上 實	坂下 つね
佐藤 寿幸	佐藤 富栄	澤口 洋子	杉 渕 ツエ	関本 あや子	高沢 章子
竹林 扶佐子	田中 美穂子	田村 重文	中村 アイ	道上 ハナエ	馬場 あき
畠山 のぶ	原 佳毅	平山 敦子	舛田 律子	松橋 敬子	松山 慶
三浦 敏枝	宮 永すみ	宮村 正恵	村上 時	森 榮子	森 ひで
築田 貞	築田 良子	柳田 ふみ子	山市 忠男	山市 幸子	山沢 みや子
山本 静子	山本 セチ	矢守 正志			

匿名希望7名

青森県信用組合田子支店 奥羽特装販売(株)アメニティ・ライフ (株)オクトワーク (株)金入
釜淵運送(株) 久慈商店(有) (有)コミュニティワークス介護センターカシオペア (有)佐藤商事
(株)サトー防災 三戸自動車協会 (株)サンメディカル (株)三幸堂ビジネス
(株)サンメディックスシルバーレンタルサービス (株) ジューシーアイ八戸支店 下沢食品(株)
田子郵便局 (株)中野グループダスキン八戸 (株)三八五オートリース 田子町商工会 富士商事(株)
フルハウス ホームプラザモリシン商店 三八五観光(株)
社協役職員一同



まいどありがとうございます。



たくさん来てくれてありがとうございます。



アレもコレもいっぱいあるよ～。



ボランティアさんも大活躍！

令和元年台風第19号被災地への支援にあたって

青森県社会福祉協議会からの派遣要請を受け、本会職員が令和元年台風第19号により被災した福島県いわき市の災害ボランティアセンターへ支援に入りましたので報告します。

派遣者・派遣期間

武岡義和：令和元年10月25日～令和元年10月29日（1クール目）

本木達也：令和元年10月29日～令和元年11月2日（2クール目）

令和元年10月に発生した台風第19号災害に伴い、全国ブロック派遣としていわき市災害ボランティアセンターの運営を支援しました。

担当業務としては、両職員ともマッチング班に配属され、災害ボランティアセンターでボランティアとニーズのマッチングを行いました。

災害発生から二週間ほど経ってからボランティアセンターに支援に入りましたが、土砂撤去や復旧がまだ進んでいない地域も多く、災害の爪痕を生々しく感じる現場も多くありました。

今回の災害ボランティアセンターの運営支援を通じ、災害時における災害ボランティアセンター運営の手法や注意点を学ぶことができました。また、災害はいつ発生するか分からないため、災害時を想定したボランティアセンター運営の定期的な研修や、災害ボランティアセンターを運営していく社協職員として、職種に関係なくすべての職員が運営について熟知・共有しておく必要があると改めて感じました。

※社会福祉協議会では全国社会福祉協議会並びに青森県社会福祉協議会からの要請により被災された地域へ職員を派遣し、被災地の社協及び被災県内の市町村社協職員と連携・協力して、災害ボランティアセンターの運営（ボランティアコーディネート、被災された方々からの支援ニーズ受付、支援ニーズとボランティアの方々とのマッチング、地域ニーズの調査等）を行っています。



出発前の打ち合わせ



住宅街に積みあがった水害ごみ

ボランティア活動保険・サロン活動時保険のご案内

田子町社会福祉協議会では「ボランティア活動保険」の加入手続きを行っています。本保険は、日本国内におけるボランティア活動中に起こる様々な事故に対する備えとして、無償で活動するボランティアの方々を保証する保険です。

令和2年度の保険期間は令和2年4月1日午前0時から令和3年3月31日午後12時までとなりますので、新年度での活動に対しては早期の加入をお願いいたします。

また、サロン活動中の怪我や賠償責任の補償として「ボランティア行事用保険」への加入推奨及び手続きも行っています。

● ボランティア活動保険

年間保険料		Aプラン	Bプラン
	基本タイプ	350円	510円
天災タイプ (基本タイプ+地震・噴火・津波)	500円	710円	



<問合せ先> 田子町社会福祉協議会 ☎32-4045

令和元年度社協会費・赤い羽根共同募金実績のご報告

★ご協力ありがとうございました★

(令和2年3月13日現在)

行政区	社協会費			共同募金		行政区	社協会費			共同募金	
	賛助 (件)	普通 (件)	会費額(円)	世帯数 (件)	募金額 (円)		賛助 (件)	普通 (件)	会費額(円)	世帯数 (件)	募金額 (円)
下 田 子	13	33	59,000	44	25,300	風 張	14	5	33,000	18	18,000
塚ノ上ミ	2	15	19,000	17	13,600	南 風 張	7	13	27,000	21	15,100
舞 手	0	19	19,000	18	9,000	南 側	21	4	46,000	24	12,000
向 山	0	21	21,000	21	21,000	北 側	16	28	60,000	48	14,400
衣 更	1	21	23,000	22	16,300	中 本 町	13	18	44,000	31	25,500
七 日 市	23	120	120,000	157	78,500	下 本 町	31	58	120,000	77	55,600
矢 田 郎	12	81	105,000	100	60,000	サンモール	22	30	74,000	67	46,600
野 月	6	80	92,000	68	34,000	雀 ケ 平	3	23	29,000	26	20,800
種 子	1	12	14,000	13	6,500	野 面	4	20	28,000	22	19,800
野々上	14	55	83,000	67	46,600	まだノ実	5	7	17,000	12	11,000
池振・野畦沢	2	23	27,000	25	20,000	飯 豊	15	30	60,000	46	24,500
川 向	4	18	26,000	22	16,800	原	12	20	44,000	31	27,300
川 代	5	9	19,000	14	14,000	道 地	9	30	48,000	64	29,000
清 水 頭	12	27	51,000	33	26,550	石 亀	2	24	28,000	23	19,500
椀 山	3	13	19,000	1	1,000	杉 本	3	21	27,000	22	16,000
袖 平				15	15,000	茂 市	22	14	58,000	36	28,800
干 草 場	0	28	28,000	27	21,600	道 前	11	30	52,000	42	26,700
長 坂	0	26	26,000	27	13,500	嘉 沢	7	8	22,000	13	9,800
西 舘 野	15	150	180,000	165	82,500	山 口	7	10	24,000	19	15,000
上 野	11	26	48,000	36	30,100	関 下	7	11	25,000	15	7,500
宮 野	1	13	15,000	14	14,000	関 上	6	16	28,000	23	12,000
細 野	5	18	28,000	22	19,800	夏 坂	7	15	29,000	10	5,000
明 土 平	10	4	24,000	14	11,250	遠 瀬	9	29	47,000	37	29,600
上 相 米	8	13	29,000	21	17,600	水 亦	0	8	8,000	8	2,750
柴 倉	0	7	7,000	7	3,500	新 田	9	22	40,000	30	21,900
根 渡	5	21	31,000	26	23,800	管 外	0	3	3,000		
上 風 張	6	26	38,000	33	26,400	合 計	421	1,376	2,172,000	1,794	1,182,350

※社協会員 賛助会員 (2,000円) 普通会員 (1,000円)

社協団体賛助会員

三戸畜産農業協同組合、田子町商工会、(株)七洋、(株)佐藤建設、(株)坂田電気、三八地方森林組合馬淵川流域支所、丸富商事(有)、(有)堰向管工事、(株)山崎木材、石亀石油(株)、石亀燃料(株)、(株)阿部繁孝商店田子工場、(株)釜淵商事、(株)青森銀行田子支店、(株)袖村建設、(株)田村組、(株)北村、マツハシ林産(株)、釜淵造園建設(株)、橋本電気工業(株)、三浦建設(株)、三田建材運輸(株)、小島建設(株)、青森県信用組合田子支店、八戸農業協同組合田子支店、(有)佐藤商事、福原胃腸科外科医院、吉幸会、(株)ai住設、(有)協栄設備、金加砕石興業(株)、耕田寺、森の菜園・たっこ(敬称略・順不同)

33団体 会費額 455,000円

令和2年2月29日現在
ご協力ありがとうございました。

学校募金・職域募金協力事業所

学校募金 合計額 43,634円

職域募金 合計額 7,133円

イベント募金 合計額 149,527円

(令和2年2月29日現在)

赤い羽根共同募金のおよそ70%が田子町の地域福祉事業に配分されます。

ありがとうございました！





いきいき通信

みんなで食べると美味しいね！



みんなで集合写真

1月22日、田子幼稚園にておしるこ会が開催され、老人クラブの会員と会食交流事業寄りあいつこの参加者25名が参加しました。

今年も7月の七夕会に続き園児との交流会は2回目で参加者の皆さんの楽しみになっています。

この日はおしるこを食べる前にけん玉の絵付けをしました。みんなで相談しながら柄や顔を書き、完成したけん玉で早速遊びました。

遊んだ後にはおしるこを食べ、「おかわりが欲しい！」「特別美味しい。」などの感想が聞こえました。

帰り際には子どもたちに元気に見送ってもらい顔をほころばせながら「また来るね！」と参加者の皆さんもとても満足した様子でした。

今年度最後の寄りあいつこ！



はいチーズ！

2月21日、今年度最後の「寄りあいつこ」を開催しました。

今回は自助工房四季の里とチョコレート工場2doorをおとずれ、工場の見学や買い物、昼食を楽しみました。四季の里ではそばや天ぷらといったごちそうに舌鼓を打ち、2doorでは名産のチョコ南部をはじめとした商品のほか、店舗内から見える工場も見学して目でも楽しめる寄りあいつこととなりました。

今年度の開催は今回で最後となりますが、参加した皆さんは早くも次の寄りあいつこを楽しみにしているようで「次はどこに行くのかなあ」と思い思いに予想をしていました。

～みんなで工夫して「ほっとできる居場所」をつくっています！～

陽だまりの家の 皆さんとの楽しみ会



美味しさに思わず笑顔！

老人福祉センター 新春交流会



美味しいね！

老人センター交流会



温かくておいしいねえ

田子町社会福祉協議会では、地域の方が交流できる「ほっとできる居場所づくり」を目指し、交流会を開催しています。

今年度は知的障害者（児）福祉に関わる活動をしている田子町手をつなぐ育成会や、障害者（児）施設を運営する特定非営利活動法人陽だまりの家と連携・協力しながら、ボランティアの方にもご協力いただき3回の交流会を実施しました。

和気あいあいと楽しみながらも、支え合い、助け合いの精神で、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らせるよう、今後も開催していく予定です。（この事業は、赤い羽根共同募金により実施しています。）

たすけあいの地域づくり ～ほのぼの協力員・福祉協力員とは～



田子町社会福祉協議会では、各自治会へほのぼの協力員と福祉協力員の選任を依頼し、下記の活動を通し社協と地域のパイプ役になっていただいています。また、両協力員は田子町が実施している「田子町見守りネットワーク」の中核を担っています。

◆ほのぼの協力員

…地域福祉に関する情報提供、見守りが必要と思われる世帯の安否確認・情報提供

◆福祉協力員

…地域福祉に関する情報提供、社協会費及び共同募金運動への協力（集金・募金活動）、社協だより等の配布物の個別配布

※両協力員は基本的にボランティアとして活動していただいています。活動中の万一の事故に備え、ボランティア活動保険に加入しています。

今年度で協力いただいた協力員の皆様、1年間ありがとうございました。また、新たに協力員になる皆様、新年度よろしくお願ひ申し上げます。

ほのぼの協力員・福祉協力員について：田子町社会福祉協議会 ☎32-4045
田子町見守りネットワークについて：田子町役場地域包括支援課包括ケアグループ ☎20-7100



新入職員紹介



加藤真由です

1月から福祉活動専門員として勤務している加藤真由です。

早く仕事を覚えられるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

配達ボランティア募集中



配食サービスの配達をしてくれるボランティアさんを募集しています。利用者の安否確認をしながらお昼前の約1時間で配達します。月曜日から土曜日の週6日行っていますが、ご希望の曜日のみの活動が可能です。

- ◆年齢、性別不問！
- ◆要普通自動車免許
(社協の車輛を使用していただきます)
- ◆活動中の事故やケガに対応する為、保険に加入します。

<問合せ先>
田子町社会福祉協議会 ☎32-4045



善意の灯



皆様からの温かいご寄付をお寄せいただきましたのでご紹介いたします。
皆様からのご寄付は社協事業に有効に活用させていただきます。
ありがとうございました。

- ・匿名希望 様…………… 5,000円
- ・NPO法人陽だまりの家 理事長 白澤広美 様…………… 電動ベッド1台、車いす1台
- ・にしたてのふれあいサロン 代表 上斗米正代 様…………… 8,930円、プルタブ750g、雑巾20枚
- ・日向進 様…………… 10,000円
- ・田子幼稚園 様…………… プルタブ11,000g、エコキャップ42,450g
- ・田子小学校 様…………… プルタブ28,650g、エコキャップ36,200g
- ・田子中学校 様…………… エコキャップ36,400g
- ・田子高校 様…………… プルタブ2,100g、エコキャップ6,100g
- ・尾形千恵子 様…………… ハガキ20枚



(令和元年7月1日～令和2年2月29日受付分)